

中央区男女共同参画ニュース



# Bouquet

ブーケ

特集号

2009.6



## contents

ファザーリング・ジャパン代表	
<b>特集1</b> 安藤哲也さんに聞く ワーク・ライフ・バランス	2
<b>特集2</b> 男女共同参画社会基本法制定 10周年	5
中央区からのお知らせ — インフォメーション —	6
「子育てパパ力検定」・女性センター「ブーケ21」へ来てみませんか	8

# 安藤哲也さんに聞く ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランス（以下WLB）は「自分の生き方、人生の楽しみ方を考えることだ」とおっしゃるファザーリング・ジャパン代表の安藤哲也さん。

安藤さんが考える「WLB寄せ鍋論」についてお話を伺いました。

## WLBは「自分問題」

WLBというと「残業を減らしてコストダウンするつもり？」、「ワーク（仕事）とライフ（家庭）のどちらかを取ることに？」あるいは「専業主婦には関係のない話でしょ？」と考えてしまつて人がいます。

このWLBの解釈は言葉を使うシーンによってさまざまですが、僕自身は自分自身の生き方や人生の楽しみ方を問いかける「自分問題」だと考えています。

そう考えるきっかけになったのは、長女の誕生でした。会社ですテレオタイプの立身出世を目指すより「子育て」という未経験のステージに積極的に向き合う事で、僕はもつと成長していけるのではないか。これは絶対チャンスだ！と思ったのです。

そこで「子育て」を通して幸せになれるよう生活をカスタマイズし、再編集をしました。具体的には、自宅、職場や保育園を自転車15分圏内で移動できる「子育てマイエリア」を作り、同僚にはこの僕のスタンスに理解を求めました。「子育て」はまさにライブで、急な発熱や予想外の事態に翻弄さ

れるものです。しかしながら「マイエリア」効果のおかげで、時間のロスが減り、結果的に仕事にも集中出来ました。

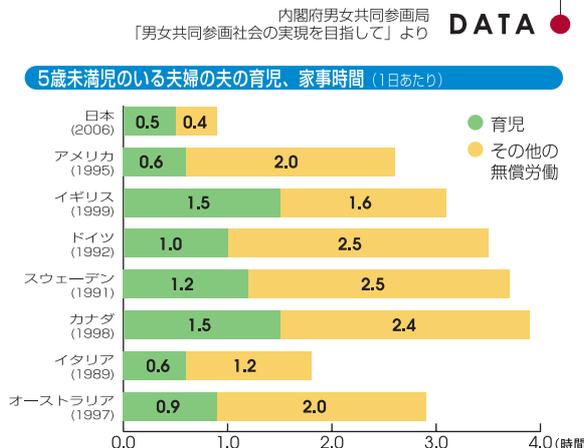
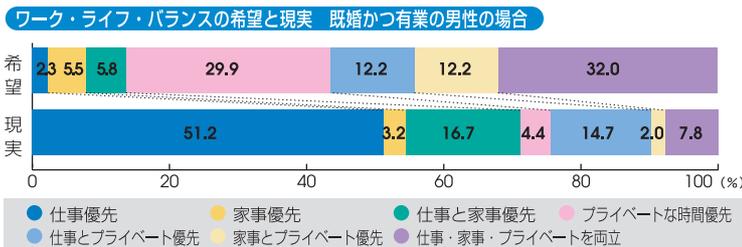
限られた時間の中で、やりたいことを実現し人生を豊かに過ごすためにも、時間の使い方や仕事の内容などを見直す「現在の自分の棚卸し」はお勧めです。無駄な時間が整理され仕事の生産性も上がり、今すべきことも見えてくるはずです。

会社から早く帰ることが目的ではなく、帰って何をしたいのか？今の自分を見つめ直す作業は、WLB実現への第一歩になります。

## 地域デビューの入場券

僕は育児の喜びを知って、父親仲間と子ども達に本の読み聞かせを行う「パパス絵本プロジェクト」という活動を03年からはじめ、その経験から「笑っている父親を増やそう」をコンセプトに06年に父親の育児支援を行うNPO「ファザーリング・ジャパン（FJ）」を立ち上げました。父親が主体的に「子育て」を楽しめる環境を整備することによって、家族、地域、

既婚かつ有業の男性において、生活のなかで「仕事優先」を希望する人の割合は2%に過ぎず、「仕事・家事・プライベートを両立」を希望する人が約32%を占めています。しかし、現実には、5割以上の人が「仕事優先」となっており、希望と現実の間に大きな乖離がみられます。また日本における男性の家事・育児に費やす時間は、世界的に見ても最低の水準です。



社会の問題解決を目指しています。FJに限らず子育てを通じていろいろな人と繋がって行く面白さは、地域社会や学校のPTA活動にもあります。子どもがいるということは、既に地域デビューの入場券を手に入れているのです。

もともと、日本は地域社会全体で子育てをしてきました。「自分の子さえ良ければ」ではなく、「みんなで育てる」文化を、次の世代にも受け渡したいですね。本来「子育て」はとても楽しいこと、子どもはハッピーな親の姿を見て「早くあんな大人になりたい」と希望を持ちます。

子どもも大人も、テストで良い点をとる方法論ばかりではなく、コミュニケーションの中で生きる共生の知恵や自分を相対化する能力を育てる教育が大切だと思います。

## パートナーシップを大切に

子育ての時間は限られています。子どもとあと何年お風呂に入れるか考えてみればわかりますよね。ですから「今は忙しいけど、いつかやります」という人には、その「いつかは」今しかないと言

いたい。

それに比べると、子どもに手がからなくなつてからの夫婦の間は長く続きます。子育て中であっても「パパ」や「ママ」で在る以前に「人間」対「人間」として良く話し、助け、尊重しあうことはとても大切です。お互いの違いを乗り越えてどう関係をつくっていくのか、やりたいことや人生の夢を忘れずに支援しあえるかが、本当の意味でのパートナーシップだと思います。

一方で、社会における男性と女性のパートナーシップを実現するには、男女平等と格差是正が大切です。待機児童問題や非正規雇用問題などの足もとの環境を整えなければ、スタート地点には立て

ません。

大切なのは何かのせいにして待っているだけではなく、自ら行動すること。たとえ結果が駄目だったとしても、主体的に働きかけるそのプロセスが、いずれ社会を変える力になると僕は信じています。

WLBを達成するのも、社内ルールの改正や整備を待つだけではなく、仕事で成果をあげ、周囲を納得させ、自らその環境を築いていくことが大切だと思います。

## キーワードは「寄せ鍋」

WLBとは、やじるべえのように仕事と家庭をバランスよく保ち

ましよう、という話ではありませぬ。自分の生き方、人生の楽しみ方の問題です。WLBを考えると、僕は「寄せ鍋」をイメージします。人生という一つの大きな鍋の中に、子育て、夫婦関係、仕事、ボランティア、趣味、地域活動などさまざまな食材を入れて、一緒に煮ると思ってください。ちゃんこ鍋でもなんでもいい、自分なりのチョイスと味付けでどうぞぞ(笑)。ひとつ、ふたつの材料で煮るよりも、さまざまな味が浸みだして美味しく楽しめるでしょう?

僕の場合は「子育て」で得た知識や経験が「仕事」に、そのキャリアが「地域」に活かされています。また逆もしかりで、すべてが影響しあって相乗効果を生んでいます。



中央区子ども家庭支援センター「きらら中央」で「パパの絵本ライブ」を行い、大好評でした。

### PROFILE 安藤哲也 (アンドウ・テツヤ) 氏

1962年・東京都生まれ  
NPO法人ファザリング・ジャパン代表理事  
出版社、書店、IT企業など9回の転職を経て2006年に父親支援の同NPOを設立。  
「パパ's絵本プロジェクト」メンバー  
内閣府・ゼロから考える少子化対策プロジェクトチーム  
子育て応援とうきょう会議実行委員 ほか  
家族構成  
妻、長女(97生)、長男(00生)、次男(08生)の5人  
ファザリング・ジャパンホームページ



<http://www.fathering.jp/>

## BOOKS

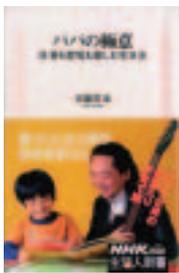


小学館

### 子育てパパ力検定 公式テキスト&問題集

200の様々な設問に向き合うことで、育児やパートナーとの関係、自身の働き方の見直しなど、多くの気づきを得ること間違いなし。

※P8に例題があります。



NHK出版

### パパの極意 仕事も育児も楽しむ生き方

「育児も、仕事も、人生も、笑って楽しめる父親を増やしたい。」安藤さんの熱い思いが詰まった一冊です。

## 安藤さんのオススメの絵本を紹介します！



福音館書店

### 三びきのやぎの がらがらどん

三びきのやぎが谷川を渡るとき、橋の下に住むこわい怪物と対決するお話。

### ねえ、どれがいい？

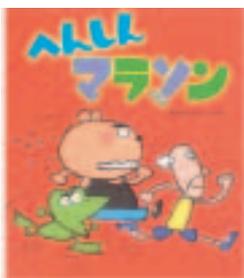
奇想天外な究極の選択に子どもたちはハラハラ、ドキドキ。



評論社

### へんしん マラソン

走っているとなぜか変身しちゃう不思議なマラソン大会。ことばあそびとダイナミックな絵が絶妙。



金の星社

ここに紹介している本は中央区女性センター「ブーケ21」の情報資料コーナーにも置いてあります。詳細はP8をご覧ください。

ます。ある人にとっては、そこに「介護」が加わったり「趣味」かもしれない。

WLBに「これが正解」という答えはありません。ですから僕の話も「あまり信用できないな」くらいに気楽に考えて「さっそく家に戻って言われた通りに実践しなくては」などと、生真面目にならないでくださいね（笑）。

社会もいろいろな職業や個性の人たちの寄せ鍋で、互いの寄せ鍋を持ち寄ることで、より楽しいことが起こります。深く関わればそこを入口に、更なる展開や多様性

中央区では安藤哲也さんによる講座を今後開催する予定です。詳しくは区のお知らせや区ホームページでご案内します。

が見えてくることでしょうか。

WLBは「仕事」をとるか「家庭」をとるかというトレードオフの関係ではありません。マネジメントは自分しだいです。別々に考えていたら足かせでしかなかったものが「寄せ鍋」にすることで折り重なり、きつとあなたの人生を豊かにしてくれるはずです。

## ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定事業をはじめます。



中央区では、仕事と家庭の両立支援や男女ともに働きやすい職場の実現に向けた取組みを実施する中小企業・事業所を認定・公表し、啓発を図るとともに、認定に向け取り組む企業に対しアドバイザーを派遣し助言や情報提供を行います。

企業・事業所の募集は、秋頃から開始する予定です。詳しくは、次号情報誌「Bouquet」をはじめ、区のおしらせや区ホームページでご案内します。



中央区総務部総務課女性施策推進係  
電話 03-5543-0651

# 「男女共同参画社会基本法」制定10周年

「男女共同参画社会基本法」は平成11年に、男女平等を押し進めるべく制定されました。本年はちょうど「男女共同参画社会基本法」制定10周年の節目の年を迎えます。

振り返れば、これまで男性中心であった様々な分野において、活躍する女性が徐々に増えてきたことが評価できる一方で、あらゆる分野で指導的地位に女性が占める割合の増加は緩やかで、国際的にみても低い水準でとどまっています。

また、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現、地域における男女共同参画の推

進、女性に対する暴力の根絶など、更なる取り組みが必要な課題も数多く残されています。

女性が社会の構成員として、等しく利益と責任を分かちあい、個性と能力を十分に発揮することが出来る男女共同参画社会の実現。そのためには企業、地域など多様な主体と協働しながら取り組んでいくことが重要です。

国においてもこの「男女共同参画社会基本法」制定10周年を節目とし、新たなステージへとつなげる取組を進めています。詳しくはホームページをご覧ください。  
<http://www.gender.go.jp>

## 6月23日～29日は「男女共同参画週間」です

毎年、6月23日から29日は「男女共同参画週間」です。男女が互いに自立した個人として尊重され、対等な関係のもとに喜びと責任を分かちあえる社会を実現するという男女共同参画社会基本法の理念を、多くの方に知っていただくことを目的に設けられました。

中央区内では、6月15日（月）から29日（月）まで、有楽町マリオンビジョンと八重洲新光ハローボードで、今年の男女共同参画週間標語「共同参画新たな社会のパスワード」が掲示されます。

また、女性センター1階では「男女共同参画週間ポスター展」を開催しています。

## 男女共同参画社会基本法の概要（抜粋）

### I 前文

我が国においては、日本国憲法に個人の尊重と法の下での平等がうたわれ、男女平等の実現に向けた様々な取組が、国際社会における取組とも連動しつつ、着実に進められてきたが、なお一層の努力が必要とされている。

一方、少子高齢化の進展、国内経済活動の成熟化等我が国の社会経済情勢の急速な変化に対応していく上で、男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現は、重要な課題となっている。

このような状況にかんがみ、男女共同参画社会の実現を二十一世紀の我が国社会を決定する最重要課題と位置付け、社会のあらゆる分野において、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の推進を図っていくことが重要である。

ここに、男女共同参画社会の形成についての基本理念を明らかにしてその方向を示し、将来に向かって国、地方公共団体及び国民の男女共同参画社会の形成に関する取組を総合的かつ計画的に推進するため、この法律を制定する。

### II 定義（第2条）

1 男女共同参画社会…男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会

2 積極的改善措置…男女が、社会の対等な構成員として、社会の

あらゆる分野における活動に参画する機会の男女間の格差を改善するため必要な範囲内で、男女のいずれか一方に対し、その機会を積極的に提供する。

### III 基本理念（第3条～第7条）

1 男女の人権の尊重（第3条）

- 一 男女の個人としての尊厳が重んぜられること
- 二 男女が性別による差別的取扱いを受けないこと
- 三 男女が個人として能力を発揮する機会が確保されること
- その他、男女の人権が尊重されること。

2 社会における制度又は慣行についての配慮（第4条）

社会における制度又は慣行が男女の社会における活動の選択に対して及ぼす影響をできる限り中立なものとするように配慮されなければならないこと。

3 政策等の立案及び決定への共同参画（第5条）

男女が、社会の対等な構成員として、国・地方公共団体の政策、民間団体の方針の立案及び決定に参画する機会が確保されること。

4 家庭生活における活動と他の活動の両立（第6条）

家族を構成する男女が、相互の協力と社会の支援の下に、子の養育、家族の介護その他の家庭生活における活動について家族の一員としての役割を円滑に果たし、かつ、当該活動以外の活動を行うことができるようにすること。

5 国際的協調（第7条）

国際社会における取組と密接な関係を有していることにかんがみ、男女共同参画社会の形成は、国際的協調の下に行われなければならない。



# 第8回「ブーケ祭り」

「中央区ブーケ祭り」は、中央区における女性の活躍と男女共同参画の推進、また区民団体の交流を目的に毎年開催しています。

今年は「絆深めて共に輝く」をテーマに、女性センターを拠点に活躍する各団体が、日頃の活動成果を発表します。さまざまな展示、体験しながら楽しく学べるブース、実行委員会主催のワークショップや軽食コーナーなどもあります。

おひとりでも、お友達やご家族連れでも、どなたにも楽しんでいただけるお祭りです。お気軽にご来場ください。



開催日時 6月26日(金) 10:00~17:00

27日(土) 10:00~16:00

開催場所 中央区立女性センター「ブーケ21」



## 展示コーナー

<b>エガリテ</b> 男女共同参画に関する学習と活動内容の展示	<b>エコ・ビーイング</b> 低炭素生活のすすめ ～フード・マイレージとバーチャルウォーター～
<b>カトリアグループ</b> 色とりどりの生花の展示、体験するといっそう花の香りがします	<b>かな書道を親しむ会</b> かな書道の作品展示、かな書はがき作成体験
<b>銀座育成婦人会</b> 講習会等で親睦を深めた活動成果の展示・手芸体験	<b>くまちゅ〜クラフト (27日のみ)</b> ねんどコネコネで色彩を楽しみながらクラフト作り体験
<b>傾聴ボランティアグループうさぎの会</b> 傾聴ボランティアって何ですか？私たちの活動の方法と内容について	<b>新日本婦人の会中央支部女性の地位向上委員会</b> へたでいい、へたがいい、絵手紙展と絵手紙体験
<b>中央区環境保全ネットワーク</b> 知っている？冷蔵庫の不思議	<b>中央区消費者友の会</b> 創立40周年記念活動記録展示、食育(手もみ茶のつくり方とおいしいお茶の飲み方)
<b>中央区女性海外研修者の会</b> 女性問題を国際的視野でとらえ、地域社会での活動の展示をします	<b>中央区女性史勉強会</b> 「中央区女性史」を紹介・展示
<b>中央区女性ネットワーク</b> 女性団体のネットワーク活動の展示	<b>中央区つつじ会</b> 精神障害者への理解を深め、共生できる社会へ、展示
<b>中央区婦人学級連絡会</b> 40周年の記念誌・年間の活動状況・学級だよりなどの展示 グループの作品	<b>(社)東京建築士会 女性委員会</b> 東京建築士会と女性委員会の活動を紹介・展示
<b>日本橋モラロジー事務所</b> 心の生涯学習の紹介とニューモラル誌の配布	<b>人形教室みやび会</b> 干支の根付 トラ(来年の干支)
<b>東京都下水道局桜橋第二ポンプ所</b> 下水道施設PR、都市下水道のしくみ、下水道なんでも相談	<b>中央区社会福祉協議会</b> ファミリー・サポート・センター等、社会福祉協議会事業の紹介
<b>ブーケ祭り実行委員会</b> 「〇〇するのは誰ですか？」参加型アンケート	<b>中央区防災課</b> 区が災害対策用に備蓄している食料の試食と紹介
<b>中央区女性センター</b> 女性センターの事業紹介	<b>中央区危機管理課</b> 安全・安心おまかせ相談

## パフォーマンスコーナー

26 日 開 催	<b>音和会</b> 12:30~13:00 高齢者と視覚障害者による盆踊り・三味線の演奏・手話で四季のうた
	<b>三遊会</b> 13:30~14:30 落語:「藪医者」「桃太郎」「手紙無筆」「一目上り」「狸札」「権助魚」
	<b>ブルメリアの会</b> 12:00~12:30 フラダンス「アロハカウアイ」「ワヒネイリケア」「ケアロハ」等
27 日 開 催	<b>実行委員会企画</b> 14:30~15:30 上野茂都氏による「炊事節」「煮魚節」など料理にまつわるお話と三味線ライブ
	<b>アマーピレ</b> 14:00~14:30 独唱・イタリア歌曲・日本歌曲・オペラのアリア
	<b>アンジェロ</b> 12:00~12:15 コーラスとフルートのコラボレーション 楽しい歌声を皆さんといっしょに
	<b>エーデルワイスの会</b> 13:30~14:00 コーラス「キエフの鳥の歌」「赤い靴」他
	<b>音楽の集い コーラス部</b> 15:00~15:30 小規模の混声合唱団です。「いとしのマドンナ」他2曲を歌います
<b>レイ・ロケラニ</b> 15:30~16:00 フラダンス「カイマナヒラ」「カレオハノ」「アアリリレファ」「カマカニカイアロハ」	
<b>朗読の会</b> 14:30~15:00 トビウオのぼうやは病気で(いぬいとみこ)二度とあてはならない「疎開保育」(福地トシ)群読	
<b>朗読ボランティアグループわかはや会</b> 13:00~13:30 絵本「おまえうまそうだな」宮西達也作・絵 朗読「ないものあります」詩「だいじょうぶだよ」	
<b>茶友倶楽部 えん</b> 10:30~15:00 しぼり茶巾での涼しげなひととき 茶会を開催します	

## 女性のからだや生活のコーナー

- オスビーの会**  
友好支援「ハケ岳 緑の風」の花・クッキーの販売、[便利なもの]作り体験
- 中央区社会福祉協議会「さわやかワーク中央」**  
自主製品(日用品、アクセサリー)の展示販売
- 日本助産師会東京都支部中央区分会 (27日のみ)**  
助産師の心のもったハンドマッサージ

## ひと休みコーナー

- カフェコーナー**…コーヒー、クッキー
- 軽食コーナー**…サンドイッチ、おにぎり、焼きそば、飲み物、コーヒー、クッキー、団子



**募集**  
**講演と映画のつどい**  
 『輝きを求めて〜ハートフルな人生を送るために〜』

中央区女性ネットワークと中央区の共催で、講演と映画のつどいを開催します。

**◆講演**  
 「何も気にしない  
 ～私流の生き方～」  
 講師 村上学園長 村上房子  
 女性として、母として編物の世界で歩んでこられた89年の人生についてお話いただきます。

**◆映画上映**  
 「マルタのやさしい刺繍」



80歳のマルタは最愛の夫に先立たれ意気消沈しながら毎日をただ何となく過ごしていた。そんなある日、彼女は忘れかけていた若かりし頃の夢、“自分でデザインして刺繍をしたランジェリー・ショップをオープンさせること”を思い出す。スイスの保守的な小さな村でそれは大冒険！

**●日時** 7月11日(土)  
 午後1時30分から4時  
 (午後1時開場)

**●会場**  
 日本橋社会教育会館ホール  
 (中央区日本橋人形町1-1-17)

**●対象・定員**  
 区内在住・在勤・在学者二百名

**●費用** 無料

**●託児** 満1歳以上で未就学の子さんをお預かりします(定員あり)。6月30日(火)までにお申し込みください。

**●主催**  
 中央区女性ネットワーク・中央区

**募集**  
**中央区女性史講座**

中央区を舞台に女性が登場する文学作品の中から、その時代の女性たちの生き方を学ぶ講座です。

**●講師** 女性史研究家 江刺昭子  
**●会場** 女性センター「ブーケ21」  
**●対象・定員**  
 区内在住・在勤・在学者40名

**●費用** 無料  
**●日時・内容**

29日(水)	22日(水)	15日(水)	7月8日(水)	日時
午後6時30分～午後8時30分				内容
大岡昇平 『花影』 三島由紀夫 『橋づくし』	伊藤整 『M百貨店』	吉行エイスケ 『女百貨店』	永井荷風 『夢の女』 泉鏡花 『日本橋』	
		星野天知 『黙歩七十年』	島崎藤村 『春』	

**頒布**  
**中央区女性史**

女性センター「ブーケ21」、区役所情報公開コーナーで頒布中。また、一般の書店でもご注文の取扱をいたします。

**●頒布価格**  
 「二冊セット」  
 三千四百円  
 別売りの場合  
 「通史」  
 千九百円  
 「聞き書き集」  
 千五百円



**報告**  
**「中央区女性ネットワーク」の総会が開催**

中央区女性ネットワークの総会が5月22日(金)に開催されました。中央区の男女共同参画推進と区内女性団体の連帯をめざして設立された中央区女性ネットワークは「中央区女性ネットワークニュース」発行や講演会開催など、女性センターを拠点に活動しています。また、中央区との共催により「講演と映画のつどい」や「男女共同参画リーダー研修」なども実施しています。

総会では、活動実績報告、役員選出、今年度の事業計画の承認等が行われました。

**お知らせ**  
**女性センター「ブーケ21」の利用休止**

ブーケ祭りの準備・実施のため、6月25日(木)から6月27日(土)までの間、情報資料コーナーおよび研修室等の利用は休止します。

**お知らせ**  
**女性センター社会参加応援事業  
 育児中のママやパパのための  
 のほっと一息「私の時間」**

第1回目が5月20日に開催されました。当日は、ママとお子さんは別室にわかれ、ママは神谷聖子リーダー(日本橋茅場町在住)とともに地域での子育てのお話をおしやべり(ディスカッション)、お子さんはボランティアの方と楽しく賑やかに過ごしました。ママたちにとっても大人同士の話に集中でき、リフレッシュしたひと時となりました。

この事業は、奇数月の第3水曜日午前中に開催します(次回は7月15日)。募集等詳しくはお問合せください。

**共通** 申込先  
 申込は先着順です。  
 電話またはファクスでお申し込みください。

総務部総務課女性施策推進係  
 TEL (5543) 0651  
 FAX (5543) 0652

「子育てパパ力検定」からの設問です。気軽にチャレンジしてみてください。

問：1

離乳食

1歳未満児の離乳食に不適切とされている食材と、それに含まれる可能性のある菌の組み合わせは次のうちどれでしょうか？

- ① はちみつ…ボツリヌス菌
- ② チーズ…サルモネラ菌
- ③ ヨーグルト…ビフィズス菌
- ④ ブルーン…黄色ブドウ球菌

問：2

育児休業

育児休業は、子が(ア)に達するまでの間に取得することができますが、保育所に入所できない場合や、養育する配偶者がやむを得ず養育困難な場合には、(イ)まで取得できます。

- ① ア.1歳 イ.2歳
- ② ア.1歳 イ.1歳6か月
- ③ ア.2歳 イ.2歳6か月
- ④ ア.1歳 イ.2歳6か月

正解：① ② ③ ④

問：3

童謡

童謡「たなばたさま」(作詞/権藤はなよ・林柳波 作曲/下総皖一)の1番の歌詞で正しいものはどれですか？

- ① ささのはさらさら のきばにゆれる おほしさまきらきら きんぎんすなご
- ② ささのはさらさら まきばにゆれる おほしさまきらきら きんぎんつなご
- ③ ささのはさらさら のはらにゆれる おほしさまきらきら きんぎんつなご
- ④ ささのはさらさら のきばにゆれる おほしさまきらきら そらからみてる

問：4

テレビ・まんが

人気アニメ「ドラエもん」に登場するのび太のお父さんの名前は、野比のび助(のびのびすけ)といいます。さて、彼が学生のころに夢みた職業とは、何でしょうか？

- ① パイロット
- ② 画家
- ③ 発明家
- ④ 新聞記者

女性センター「ブーケ21」へ来てみませんか？

女性センター「ブーケ21」は、男女共同参画推進のための活動を支援し、一人ひとりが自分らしく輝くことができる中央区をめざす施設です。

主な事業

○活動の支援

男女共同参画推進に関する活動を支援する目的で、研修室や資料作成のための印刷機器を貸し出しています。また、関連図書を資料として備えており、閲覧・貸出サービスをしています。

○情報の発信

各種講座の開催や「中央区男女共同参画ニュース Bouquet」の発行を通し、男女共同参画に関するあらゆる情報を発信しています。

○女性相談の実施(秘密厳守)

女性のさまざまな悩みに、専門相談員が無料でお応えします。

〈相談室開設時間〉※要予約

毎月第1・2・4・5水曜日	午後1時から4時まで
第3水曜日	午後5時30分から8時30分まで

上記以外の時間でも、女性センター開館時は予約を受け付けます。

〈相談専用電話〉03(5543)0653

開館時間 午前9時から午後9時 (12月28日から1月4日までと臨時休館日を除く)

利用出来る人

男女共同参画に関心のある方。性別や年齢を問わず、どなたでも利用できます。

利用方法

○研修室等

利用申込書に使用料を添えて、女性センター受付へお申し込みください。男女共同参画推進を目的に活動する団体の利用については、優先予約や使用料減額などができる「団体登録制度」もあります。また、お子さん連れで活動をする方のために、研修室等とあわせて利用できる保育室があります。※保育者は各自手配

○情報資料コーナー・交流コーナー  
机やパソコンを備えており、無料でご利用いただけます。



〒104-0043 東京都中央区湊一丁目1番1号  
電話 03(5543)0651

- 電車で行くには  
・東京メトロ日比谷線・JR京葉線  
八丁堀駅下車 A2・B3出口徒歩3分
- バスで行くには  
・都バス「東15甲」 ※「東15甲」は、深川車庫⇄東京駅八重洲口(豊洲駅・明石町経由)  
鉄砲洲下車 徒歩3分

世代を超えて



ブーケ21を囲む桜川公園や屋上公園もすっかり緑が濃くなりました。梅雨になる前、夏のような日差しもある中で、ここでは、6月26日、27日に開催されるブーケ祭りの準備が精力的に進められています。

実行委員会も回を重ね、お祭りを担うメンバーの結束も高まってきました。今年は新しく参加される団体もあって、いつにもまして元気づく準備が進められているように思われます。横からそっと拝見していると、ベテランに混じって若手の姿も増えたように感じます。板書したり、資料を配ったり、役割分担を調整したりと老若男女を問わず、それぞれが生き生きと動いています。

中央区の多彩な公共施設群の中であって、男女共同参画推進を担う拠点施設としての良さをもっともよく現れるのが、こうした性別や世代を超えての共同作業ができるという点ではないでしょうか。

ブーケ祭りに足を運ばれ、このすばらしさをぜひ、実感なさってくださいね！  
松川 淳子